

子育て応援します！

おやこミnote
oyacomimote

10周年記念特集号



ISHIKAWA
財団法人 いしかわ子育て支援財団
KOSODATE



2007

多くの方々に支えられ、励まされて10周年。 共に進めよう、次につなげよう、 いしかわの子育て支援の輪と心。

平成8年10月、全国に先駆ける形で設立されたいしかわ子育て支援財団は、
おかげさまで昨秋10周年を迎えることができました。

さまざまな方々に支えられながら、

県民・企業・関係機関・行政を結ぶコーディネーターとして、

結婚から出産、子育てまでをトータルサポート。

プレミアム・パスポート事業、しあわせ発見事業、

教育と福祉の分野を融合した高校生保育体験など、

ユニークな活動に次々と取り組んでいます。

これまでお寄せいただいたご支援に心より感謝申し上げるとともに、

今後も県民の皆様のニーズにお応えする子育て支援を

しっかり追求していきたいと思えます。



CONTENTS

- 04 10年の歩み
- 10 創立10周年記念事業
- 13 創立10周年に寄せて
- 14 プレミアム・パスポート事業
- 15 しあわせ発見事業
- 16 事業レポート
- 17 サポート&アドバイス

安心して子育てのできる社会へ — (財)いしかわ子育て支援財団 10 年の歩み。

1996-2001



平成 8 年 10 月 11 日
いしかわ子育て支援財団の発足



平成 8 年 11 月 16 日
「こどもの声のひびくまちづくり」シンポジウム
講演：柏女霊峰氏



平成 11 年 3 月 1 日
「子育て中こそ輝きたい」
全国公募エッセイ 100 選 出版



平成 10 年 6 月 8 日
「さわやか子育て県民フォーラム」
講演：黒柳徹子氏



平成 11 年 10 月 21 日
「少子化を考えるキャンパスフォーラム」
講演：山谷えり子氏

いしかわ子育て支援財団の誕生は、平成 8 年。当時は、女性の社会進出や核家族化の流れを受けて少子化が顕著となり出した頃。対応に個別性や多様性が要求される子育て支援には、従来の枠組みを超えた行政サービスが必要、との主旨から設立されました。それから 10 年。少子化は想定外のスピードで進行し、財団の役割はますます重要度を増しています。個別アドバイスから情報の収集・提供、人材養成、啓蒙活動、独自事業の企画・展開まで、多岐にわたる財団の活動は数多くの成果をあげ、石川は今や「子育て先進県」として全国の注目を集める存在となっています。この 10 年の歩みを写真でご紹介しましょう。



平成 12 年 11 月～平成 13 年 3 月
街角子育てほっとサロンの開設 こどもの一時預かり／健康・育児相談等



平成 13 年 3 月 6 日
「少子化を考える
県民会議」
講演：松原聡氏



平成 12 年 2 月 5 日
「コドモって宝島！」
秋野暢子氏・松居直美氏トークショー



平成 12 年 2 月 19 日
「雪の天使にあいこいこう！」



平成 12 年 11 月 5 日
「少子化問題シンポジウム 少子化を考える」
講演：笠井信輔氏



平成 13 年 10 月 27 日
「子育てと仕事の両立支援推進シンポジウム」
対談：大宅映子氏



平成 13 年 11 月 20 日～
「こどもたちの 100 の言葉展 in いしかわ」



パネル展示会

- 平成 8 年 10 月 いしかわ子育て支援財団の発足
- 10 月 「子育て休日相談室：七尾市内（七尾パトリア）」
- 「子育て休日相談室：小松市内（アルブラザ）」の開設
- 11 月 「こどもの声のひびくまちづくり」シンポジウム
柏女霊峰氏 講演（県立中央児童会館）
- 平成 9 年 2 月 財団情報誌「KIDS いしかわ」第 1 号 創刊
- 6 月 財団ホームページ「いしかわ kids ネット」開設
- 9 月 財団創立 1 周年記念「少子社会を考える石川県民会議」
高橋重郷氏 基調講演（石川県地産産業振興センター）
- 平成 10 年 1 月 「子ども事故防止フォーラム」（石川県女性センター）
- 1 月 「子育てシンポジウム」（七尾サンライフプラザ）
- 4 月 「子育て便利帳」発行
- 6 月 「さわやか子育て県民フォーラム」黒柳徹子氏 講演
（石川厚生年金会館）
- 8 月 育児用品のリサイクルショップの開設 金沢
小松地区 11 月 17 日 七尾地区 11 月 26 日
- 10 月 「育児サークルサミット」浜砂圭子氏 講演
（石川県女性センター）
- 12 月 「子育ての楽しさ すばらしさ」をテーマにエッセイと写真を
募集 エッセイ 446 点 写真 117 点の応募
- 平成 11 年 3 月 「子育て中こそ輝きたい」全国公募エッセイ 100 選 出版
- 3 月 「少子社会を考える県民会議」松原聡氏 講演
（金沢市文化ホール）
- 5 月 「さわやか子育て県民フォーラム」藤波辰爾氏 講演
（石川県地産産業振興センター）
- 6 月 「手作りおもちゃのつどい」木村裕一氏 講師指導
- 10 月 「少子化を考えるキャンパスフォーラム」
山谷えり子氏 講演 学生たちによる少子化についての討論会
（北陸学院短期大学）
- 11 月 「わくわくサミット～子育てにとって今大事なことは～」
（小松市民センター）
- 平成 12 年 2 月 「コドモって宝島！」秋野暢子氏・松居直美氏 トークショー
（金沢全日空ホテル）
- 2 月 「雪の天使にあいこいこう！」
（旧）吉野谷村瀬波地区に親子で民泊体験 親子 50 組
- 4 月 「子育て応援ダイヤル 24」の開設
電話・FAX・インターネットで情報を取り出す自動応答システム
- 5 月 「こどもの世界を考えるフォーラム 2000」
田沼武能氏 講演（石川県地産産業振興センター）
- 11 月 「こどもセーフティー講座」
～これで防ごうこどもの事故からこどもの身の周りの安全～
（石川県地産産業振興センター）
- 11 月～ 「街角子育てほっとサロン」の開設（～平成 13 年 3 月まで）
こどもの一時預かり 健康・育児相談等
（金沢野町商店街・七尾駅前通り商店街・小松中心商店街）
- 11 月 「少子化問題シンポジウム 少子化を考える」
笠井信輔氏 講演（七尾サンライフプラザ）
- 平成 13 年 7 月 財団ホームページ「メールマガジン」の発刊
- 9 月 「夢みどりいしかわ 2001」ちびっこルームの開設
（金沢城址公園内）
- 10 月 財団 5 周年記念事業
「子育てと仕事の両立支援推進シンポジウム」
厚生労働省雇用均等・児童家庭局長 岩田喜美枝氏 講演
大宅映子氏・神津はづき氏 対談
（石川県地産産業振興センター）
- 「子育てにやさしい企業等の表彰」として 6 企業団体を表彰
企業部門 加賀屋・新村病院
団体部門 県中小企業家同友会・志雄町商工会青年部・
岡田工務店と下請けグループ・金沢青年会議所
- 11 月 「こどもたちの 100 の言葉展 in いしかわ」
11 月 20 日～ 12 月 1 日までパネル展示会金沢市文化ホール）
- 11 月 「第 1 回幼児の教育・保育促進シンポジウム」
レジオ・エミリアにおける保育 秋田喜代美氏 講演
- 11 月 「第 2 回幼児の教育・保育促進シンポジウム」
創造性の教育を求めてー レジオ・エミリアの教育風景
佐藤孝氏 講演

2002-2005



平成 14 年 4 月 27 日
「親子よろこびの広場あさがお」の開設



平成 14 年 8 月 8 日
親子料理教室 講師：坂本廣子氏



平成 14 年 11 月 4 日
「子育て支援メッセ石川」大会



平成 15 年 3 月 8 日
「少子化を考えるフォーラム」講演：松本零士氏



平成 15 年 5 月 1 日
「こいのぼり掲揚式」市内の園児 150 名参加



平成 15 年 5 月 11 日
「いしかわの子守唄フェスティバル～未来にはばたけこどもたち～」
松永伍一氏・原莊吉氏・イルカ氏・坂本スミ子氏・板東眞理子氏・西館好子氏 ほか



平成 15 年 11 月～平成 16 年 1 月
「職場における男女共同参画推進講座」



平成 16 年 1 月 24 日
子育て支援推進地域フォーラム in いしかわ「元気な子育て夢ワールド」
講演：大山のぶ代氏



平成 16 年 3 月 13 日
「すくすく子育てシンポジウム」
講演：清水國明氏



平成 16 年 10 月 10 日
日本・親子の絆プロジェクト
「子育てサミット・少子化と子育て支援」



いしかわ保育スタジオ
「ミルクバー」の設置



平成 17 年 2 月
「我が子の命名エピソード」
発行



平成 17 年 5 月 7 日
「こども一日未来の城」



平成 17 年 6 月 1 日
プレミアム・パスポート協賛企業募集



プレミアム・パスポート



縁結びist 登録証

平成 17 年 9 月 18 日
タウンミーティング 輪島

- 平成 14 年 4 月 財団事務局内「子育てライブラリー」の開設
図書・ビデオ等の貸し出し
- 4 月 「親子よろこびの広場あさがお」の開設
親子ふれあい交流・子育て相談等の実施
（(旧) 松任市中町中心商店街「プラスあさがお」）
- 5 月 財団ホームページ「子育て人材バンク」の登録開始
- 8 月 「親子料理教室」講師 坂本廣子氏（石川県女性センター）
- 10 月 「育児サークルリーダー研修会」（石川厚生年金会館）
- 11 月 「子育て支援メッセ石川大会」
（石川県地場産業振興センター）
- 平成 15 年 1 月 「親子よろこびの広場あさがお」拡張リニューアルオープン
- 3 月 「少子化を考える県民フォーラム」松本零士氏 講演
（(旧) 鶴来町町民文化会館クレイン）
- 5 月 「育児サークル活動マニュアル」発行
「こいのぼり掲揚式」市内の園児 150 名参加
（石川県社会福祉会館前）
- 5 月 「いしかわの子守唄フェスティバル」
～未来にはばたけこどもたち～
松永伍一氏・原莊吉氏・イルカ氏・坂本スミ子氏・
板東眞理子氏・西館好子氏 ほか（金沢市文化ホール）
- 9 月 「男性保育士研修会」
- 10 月 「子育て支援メッセいしかわ 2003」
（石川県地場産業振興センター）
- 10 月 「保育所・幼稚園嘱託医研修会」
（金沢ニューグランドホテル）
- 11 月～ 「職場における男女共同参画推進講座」
県内各地区計 7 回開催（～平成 16 年 1 月まで）
（金沢・能登・松任・加賀・七尾・小松）
- 平成 16 年 1 月 「元気な子育て夢ワールド」大山のぶ代氏 講演試食会（石
川県地場産業振興センター）
- 3 月 「すくすく子育てシンポジウム」清水國明氏 講演
（(旧) 根上町総合文化会館）
- 4 月 「親業」モデル人形劇派遣スタート
- 4 月 こいのぼり掲揚式（石川県社会福祉会館前）
- 5 月 「いしかわの子守唄フェスティバル 2004」
羽仁進氏・常田富士男氏・ミネハハ氏・川口京子氏・
西館好子氏（金沢市文化ホール）
- 10 月 日本・親子の絆プロジェクト～いしかわの絆プログラム～
「子育て支援メッセいしかわ 2004」
（石川県地場産業振興センター）
「子育てサミット・少子化と子育て支援」
～7 道府県代表者に寄る円卓会議～
鈴木一光氏コーディネーター（金沢市文化ホール・国際会議場）
「特別鼎談：日本のまなざし 理想的な家族と絆社会」
早見優氏・布川敏和氏・佐々木正美氏
「次世代育成支援フォーラム 地域コミュニティから潤いの
復権へ」度山徹氏 基調講演
いしかわ保育スタジオ「夢コラージュ」終日
～音と光のスタジオ ミルクバーの設置 やすらぎスタジオ～
- 10 月～ 「我が子の命名エピソード」大募集
- 平成 17 年 2 月 「子育て支援シンポジウム IN 能登」
我が子の命名エピソード 授賞式 子守唄コンサート
川口京子氏
「我が子の命名エピソード」発行
5 月 「こども一日未来の城」
～親子みんなが手をつなげる未来の場（城）へ～
（県中央公園）
- 6 月 「プレミアム・パスポート」協賛企業募集スタート
- 7 月 しあわせアドバイザー「縁結びist」養成講座
板本洋子氏 講師（石川県地場産業振興センター）
- 7 月～ タウンミーティング（平成 18 年 2 月まで）
白山市 輪島市 七尾市 金沢市
- 9 月 「プレミアム・パスポート」多子世帯申請スタート
- 9 月 積木セット寄付受納
金沢東・南・尾山・ひかり・伏見・みどり ライオンズクラブより
- 10 月 「第 3 回保育所嘱託医・幼稚園医研修会」
講師 高塚人志氏・赤枝恒雄氏

2005-2006



平成 17 年 10 月 22 日
「子育て支援メッセ」



平成 18 年 2 月 23 日
「少子化を考える県民フォーラム in 加賀～結婚 & 子育て～」



平成 18 年 1 月 3 日
「プレミアム・パスポート」開始



平成 18 年 4 月 29 日 「こどもの未来の城」



平成 18 年 5 月 1 日～31 日
こいのぼり掲揚 ～石川県庁エントランス～



平成 18 年 5 月 1 日～31 日



平成 18 年 9 月 31 日
「日本海・子育て支援メッセ」



平成 18 年 9 月 9 日～11 日
「わくわく創造アトリエ展」 和久洋三氏 講演会



平成 18 年 10 月 7 日～8 日
「心ふれあいプロジェクト」 パネルディスカッション



平成 18 年 10 月 7 日
財団創立 10 周年記念セミナー



平成 18 年 12 月 28 日
10 周年記念講演 「家族でたのしむクラシック」 ピーターとおおかみ

- 平成 17 年 10 月 「いしかわ緊急サポートネットワーク」設立式
- 10 月 「日本・親子の絆プロジェクト 2005」～少子化を考える石川フォーラム～
- 10 月 「子育て支援メッセいしかわ～地域も企業もみんなで子育て～」(金沢医科大学:内灘町)
- 平成 18 年 1 月 「プレミアム・パスポート」開始
- 1 月 開始記念イベント(石川県庁エントランスホール)
- 1 月 財団ホームページ リニューアル 新しく携帯版も配信
- 1 月 県内での不審者情報のメール配信 開始
- 1 月 「男性保育士・幼稚園教諭研修会」丹羽俊夫氏 講師(ホテル六華苑)
- 2 月 「子育てボランティア研修会」(ホテル六華苑)
- 2 月 「少子化を考える県民フォーラム in 加賀～結婚 & 子育て～」シンポジウム 大林重治氏・嵯峨百合子氏・板本洋子氏 ほか
- 2 月 プレミアム・パスポート事業啓発給本募集 表彰式(山代温泉ホテル百万石)
- 3 月 「育児サポーター・小松地区研修会」野間成之氏 講演(小松市第1コミュニティセンター)
- 3 月 「創造性を育む幼児保育・教育研究発表会」高橋敏之氏 講演(石川県地場産業振興センター)
- 3 月 「子育てバリアフリーマップ(ホームページ)」開設
- 3 月 県内 350 施設 授乳室や託児施設の有無などの検索可
- 3 月 車両の寄附受納 金沢信用金庫より
- 4 月 「こども未来の城」
- 4 月 「第1回こいのぼりを揚げようキャンペーン」～こいのぼり掲揚式 贈呈式～(いもり堀園地)
- 5 月 こいのぼり掲揚(石川県庁エントランス)
- 5 月 こいのぼり絵画展(石川県庁 19 階展望ロビー)
- 5 月 放課後児童クラブ連絡協議会 総会(白山市生涯学習センター)
- 7 月 タウンミーティング5 センスアップセミナー(金沢創作の森)
- 7 月 タウンミーティング6 ONE Day Circle(羽咋市)
- 8 月 プレミアム・パスポート 優良企業表彰(石川県庁)
- 8 月 「縁結びist 養成講座」七尾(七尾美術館)
- 8 月 食育「料理教室」(七尾サンライフプラザ)
- 9 月 「子育てボランティア養成講座」(七尾サンライフプラザ)
- 9 月 「みんなで子育て研修会 in 加賀」(富樫教育プラザ)
- 9 月 「わくわく創造アトリエ展」(石川県社会福祉会館) 和久洋三氏講演会
- 9 月 タウンミーティング7 センスアップセミナー(七尾市)
- 9 月 「日本海・子育て支援メッセいしかわ～地域も企業もみんなで子育て～」(こまつドーム)
- 10 月 食育「料理教室」(こまつドーム料理教室)
- 10 月 財団創立 10 周年記念事業
- 10 月 「心ふれあいプロジェクト全国集会 in いしかわ」(石川県地場産業振興センター)
- 10 月 交流情報交換会 財団創立 10 周年記念セミナー(ホテル日航金沢 4 階鶴の間)
- 10 月 タウンミーティング9 ハッピーディスカバリー IN 能登島
- 10 月 「日本・親子の絆プロジェクト」(小松市公会堂)
- 11 月 「事業所内保育施設等保育従事者研修会」安藤哲男氏 講師(桧資生堂 経営企画室 CSR 室 参与)(石川県地場産業振興センター)
- 11 月 遊具等の寄付受納 北國銀行より
- 12 月 「みんなで子育て研修会 in 能登」(七尾美術館)
- 12 月 財団 10 周年記念事業 Happy KIDS プロジェクト「家族でたのしむクラシック」ピーターとおおかみ(石川県立音楽堂コンサートホール)
- 平成 19 年 1 月 「につけい子育て大賞」授賞式(東京都:パレスホテル)
- 1 月 「プレミアム・パスポート」事業
- 2 月 「男性保育士研修会」(白鳥路ホテル)
- 3 月 「創造性を育む幼児保育・教育研究発表会」
- 3 月 遊具等の寄付受納 金沢信用金庫より

おかげさまで創立10周年。 10年間の感謝と未来への決意を込めて、 さまざまな記念事業を行いました。

いしかわ子育て支援財団創立10周年記念セミナー

創立10周年を記念して、10月7日、セミナーがホテル日航金沢で行われました。いしかわ子育て支援財団の理事長 谷本正憲石川県知事が、財団に寄せられた支援に感謝の意を表するとともに、功労者の労をねぎらいました。

ごあいさつ

いしかわ子育て支援財団理事長
石川県知事 谷本正憲



おかげさまで財団は10周年を迎えることができました。設立時には、本日ご臨席の内閣官房内閣審議官の河幹夫さん(当時:厚生省児童家庭局育成環境課長)はじめ多くの方々にご支援いただきました。改めて感謝申し上げます。当時は子育て支援がようやくクローズアップされた頃で、県でも「子育て支援課」と組織改編すると同時に、行政、関係機関・団体、民間の力を結集する必要があるとの思いから当財団の設立となりました。全国には同様の財団が7つあるそうですが、おかげさまで本県の財団は大変高い評価をいただいております。

現在財団ではユニークな事業を次々に手がけておりますが、今後も小回りのきく財団の特質を生かして事業を進めていきたいと考えております。本年度は、教育と福祉が一体となった異世代交流活動に着手し、今日明日と全国集会も開催されます。次代の親となる若者のための活動がさらなる普及と定着につながることを期待しております。

最後になりましたが、財団の運営にご尽力賜りました皆様へ重ねて御礼申し上げると同時に、今後も変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

知事挨拶の後、厚生労働省雇用均等・児童家庭局の倉林良男育成環境課課長補佐と(財)こども未来財団の藤田興彦専務理事より祝辞をいただき、石川県婦人団体協議会の沖野美智子会長の乾杯の発声で交流が深められました。内閣官房内閣審議官 河幹夫氏らからもお祝いのスピーチを頂戴し、最後に、財団副理事長 木村博承石川県健康福祉部長の閉会の挨拶で幕となりました。



内閣官房内閣審議官
河 幹夫氏



(財)こども未来財団専務理事
藤田興彦氏



厚生労働省雇用均等・児童家庭局
育成環境課課長補佐
倉林良男氏



石川県婦人団体協議会会長
沖野美智子氏(理事)



石川県健康福祉部長
木村博承氏(副理事長)



●功労者表彰

・平成18年10月7日
・ホテル日航金沢4F(鶴の間)

10周年を記念して新たに制定されたのが、育児支援に功労のあった方達への表彰制度です。子育てに対して行われる数々の支援行為は、これまでは縁の下の力持ちな存在でしたが、今回この表彰制度を新設することにより、多くの方々の活動の意義と価値が改めてクローズアップされることとなりました。表彰式では、財団理事長の谷本知事から、9団体と17個人に表彰状が、また4企業と1個人に感謝状が贈られ、これまでの支援や尽力に感謝の意が表されました。

いしかわ子育て支援財団理事長表彰者

表彰状

■9団体

押野地区社会福祉協議会 子育てサロンこあらっこ
鞍月地区社会福祉協議会 子育てサロンよちよちくらぶ
米泉校下社会福祉協議会 子育てサロンもくようルーム
西南部地区社会福祉協議会 子育てサロンひまわり
杉浦クリニック ピアチャイルド
絵本の会 ももこ
くまのプーさん
加賀市育児サークル活動連絡協議会 びよびよかが
志賀町乳幼児保育園 地域子育て支援センター

■17個人

池田 美津子 元こどもダイヤル相談員
内田 幸枝 育児サポーター・小松
小原 喜子 元こどもダイヤル相談員
金子 桂子 育児サポーター・金沢

軽海 京子 元こどもダイヤル相談員
坂本 千佳 元育児サークルネットワークかなざわ代表
諏訪 クニ子 元パート等休日相談員
瀬戸 美江 育児サポーター・金沢
高田 美怡子 元こどもダイヤル相談員
橋 薫 子育て生活応援団長・多胎児サークル代表
鶴見 明子 元こどもダイヤル相談員
直谷 充子 加賀市育児サポーター代表
船登 輝久 自営業
村中 智恵 津幡町社会福祉協議会親子サロン・子育て支援センター相談員
安高 政子 元こどもダイヤル相談員
山口 美幸 育児サークル活動連絡協議会アドバイザー
山田 御子 元こどもダイヤル相談員

(敬称略)

感謝状

■4企業

のと共栄信用金庫 理事長 大林 重治
クマリフト株式会社 代表取締役社長 熊谷 京子
加賀電子株式会社 代表取締役社長 塚本 勲
株式会社PFU 代表取締役社長 輪島 藤夫

■1個人

島田 俊良 前愛育保育園長



創立10周年記念事業

「心のふれあいプロジェクト 全国集会 in いしかわ」

●記念講演・リレートーク

・平成18年10月7日
・石川県地場産業振興センター新館コンベンションホール

初日の記念講演では、「親の「育児力」を育てる」というテーマで恵泉女学院大学大学院の大日向雅美教授が登壇。「子育てに悩む親達をサポートするには、悩みを親身になって聞く仕組みづくりが大切」と地域全体の支援を求めました。続いてリレートーク2部が行われ、パート1では鳥取大学・高塚人志助教授が、他人との関わりが不足しがちな現代の高校生に、保育体験を通して人間関係づくりを学習させるという試みを披露。「自分が役に立っている実感が生きることへの前向きな感覚につながる」と強調しました。パート2では、小児科医・松田隆氏(鳥取県中部医師会副会長)が、心のふれあいの不足が招く子ども達の問題について、興味深い考察を紹介しました。



●次代の親の育成に向けた異世代交流モデル活動

県内初となる異世代交流モデル活動が実施され、モデル校(穴水・田鶴浜・高浜・宝達・金沢伏見・北陸大谷・小松明峰・寺井・松任の各高校と相見小)の生徒約600名が、保育所・幼稚園で園児達と交流しました。長期的かつ継続的な育児体験を通して、コミュニケーション能力の養成や、将来の子育ての下地づくり、自己肯定感の形成などさまざまな効果が期待されています。今回の「心のふれあいプロジェクト 全国集会 in いしかわ」では、2日目にこの体験学習の発表会を実施。石川県からは学校側代表として金沢伏見高校、保育園側代表として志賀町乳幼児保育園が報告しました。その後、「未来のために今必要なことは何か」と題したパネルディスカッションが行われました。



創立10周年記念事業

「こども未来の城」

・平成18年4月29日・30日
・いもり堀園地

毎年恒例の人気イベント「こども未来の城」。児童福祉週間制定60年の節目となった今年度はゴールデンウィーク初日の4月29日・30日の2日間に渡って行われました。今年はじめて「春の舞ひろさか2006」との同時開催となり、歩行者天国の実施によって会場であるいもり堀園地と広坂緑地が一体化したことから、例年を上回る大勢の人出で賑わいました。会場には、工作や折り紙遊びなどが楽しめる「体験ゾーン」、趣向を凝らしたゲーム満載の「あそびゾーン」、救急車・消防車など“はたらく車”を展示する「展示ゾーン」のほか、プレミアム・パスポートの協賛企業が勢揃いするゾーン、離乳食やミルクが無料提供されるコーナーなどが設置され、子ども達の歓声が緑地を駆けめぐる2日間となりました。



創立10周年記念事業

「日本海・子育て支援メッセ」

・平成18年9月30日・10月1日
・こまつドーム

「地域も企業もみんな子育て」を合い言葉に、9月30日と10月1日の2日間に渡って開かれた「日本海・子育て支援メッセ」。会場となった小松市のこまつドームには、過去最多の124もの企業・団体が展示ブースを開設。子育てを支援する企業や団体、子育てサークルなどが各自の活動を披露しました。小松市よしたけ保育園児による、和太鼓、キッズソーランでスタートした特設ステージでは、こどもや大学生らのダンス、育児中のお母さん方による吹奏楽演奏のほか、お芝居やコメディショー、講演会など盛りだくさんの内容となり、県内各地から訪れた家族連れが興味深そうに耳を傾ける姿が見られました。また、スポーツや遊びのコーナー、育児や食育など“子育て術”を伝授するコーナーにも参加者の注目が集まり、盛況のうちに閉幕となりました。



創立10周年記念事業

Happy KIDS プロジェクト「家族でたのしむクラシック」

・平成18年12月28日
・石川県立音楽堂
コンサートホール

12月28日に県立音楽堂コンサートホールで行われた「家族で楽しむクラシック」では、音楽物語「ピーターとおおかみ」をはじめ、オーケストラ・アンサンブル金沢による楽しい演奏が繰り広げられました。コンサート冒頭で、谷本知事が挨拶。歌手で進行役も務めるしゅうさえこさんから質問を受けながら、子育て先進県としての自負や展望を語り、子育て支援に対する社会の理解と協力を求めました。「音楽家が語る“世界の子育て”」も演目に用意されるなど、当日の会場には子育ての熱気や思いが満ちあふれ、午前と午後、2回に渡って行われた公演で、のべ2400名もの家族連れがクラシック音楽を満喫しました。



暖かいご支援ありがとうございます。

～ご寄付いただいた方々～

平成 9年度	金100万円	吉田雅之氏 みずほ工業(株)代表取締役社長
平成 9年度	ビデオカメラ一式 ビデオ教材	国際ソロプチミスト金沢
平成10年度	金100万円	木村修氏 (株)木村塗装店社長
平成10年度	大型パネルステージ	国際ソロプチミスト金沢
平成11年度	着ぐるみ2体 造型遊具1セット	国際ソロプチミスト金沢

平成12年度	ポータブルパネルステージ2基 キルティブロック1セット	国際ソロプチミスト金沢
平成13年度	キルティブロック1セット 子育て啓発・虐待防止ビデオ	国際ソロプチミスト金沢
	子育てに関する図書・本棚	愛育保育園(島田園長)
平成16年度	遊具	金沢みどりライオンズClほか
平成17年度	集団用積み木 車輛	金沢みどりライオンズClほか 金沢信用金庫

18年度寄付

株式会社 北國銀行 北國銀行 従業員組合	子ども用調理器具 トーンチャイム プロジェクター 他
金沢信用金庫	ふわふわ1セット 着ぐるみ10セット テレビ&ビデオ3セット



創立10周年に寄せて



財団法人こども未来財団
理事長 眞野 章



石川県社会福祉協議会保育部会
部会長 西田 泰明



(社)石川県私立幼稚園協会
理事長 田中 辰実



みらい子育てネット
石川県地域活動連絡協議会
会長 中野 恵美子



のと共栄信用金庫
理事長 大林 重治

設立10周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

現在、わが国は、予想よりも2年早く人口減少社会に突入したこともあり、国、地方自治体、企業、地域、個人をあげて子育て重視型社会に転換していくことが求められています。こうした中で、「いしかわ子育て支援財団」は、設立以来、今日まで、子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりをめざして、シンポジウムや県民フォーラムの開催をはじめ、子育て支援のための情報提供や人材育成、全国各地の範となる先駆的なプレミアム・パスポート事業など幅広い事業に積極的に取り組まれていることを伺っており、深く敬意を表するものであります。

このような地域に根ざした様々な事業は、今後ますます重要な役割を果たすことが期待されています。「いしかわ子育て支援財団」を中核として、関係ある皆様方が力を合わせ、石川県における子育てのためのよりよい環境づくりをめざして、今後とも積極的に取り組まれますよう祈念いたしております。

創立10周年を心からお祝い申し上げます。未来の社会の担い手である子どもの健全な育成に貢献し、安心して子どもを産み育てることのできる基盤づくりのための種々の事業に取り組まれ、全国から高く評価されるまでに成果をあげているご活躍に心から敬意を表します。全国保育協議会では、「すべての人が、子どもと子育てに関わりをもつ社会の実現」に向けて将来ビジョンを作成中です。これは、すべての人が子どもや子育てについての価値を認め合い、子育てを楽しむ気持ちとお互いを支え合う社会が成り立つことを基本において、すべての子どもの育ちを支援していく社会を築くために、全国20,700箇所の会員保育所がそれぞれの役割を果たしていくためのビジョンです。もはや子どもを持つ家庭だけで子育てすることはできません。社会全体で子育てを支える必要があります。同様に、保育所だけでは地域の子育て支援の拠点とはなりません。多様な機関・組織・団体や地域住民との連携が必要です。どうぞこれからも財団には、子育て支援のアンテナショップ役、連携の推進役の重責をお願い申し上げます。10年を一節として、ますますご発展なされますことを心から祈念申し上げ、お祝いの言葉といたします。

創立10周年を心よりお祝い申し上げます。

さて、今日、日本は豊かな時代を築き上げてしまい、子ども達からは「何で勉強するの?」「どうして奉仕活動をしななければならないの?」等の声が聞こえてきます。ルソーは『エミール』の中で「子どもを不幸にする確実な方法は、いつでも何でも手に入るようにしてやることだ」と書いています。21世紀を生きる子ども達、日本人が今、身につけなければならないことは、国際社会で生きていくための個の育ち、つまり日本人だったら信用されるような人を育てることです。子どもを産み、育てることが本当に難しい時代です。石川県においては、「子育て支援財団」が地域、企業、社会、家庭に大きなメッセージを送っていただいています。「子どもは親が育てる」。このことは、いつの時代でもはっきりしています。「生活が楽になり、物に不自由することなく、我慢することも少なくなった」「自然にふれる機会が少なくなり、日常生活では人と人との協力がなくてもできるようになった」こんな時代だからこそ、社会、地域、学校の役割は大きく、そして、財団がその核になっていただくようお願い申し上げ、今後の発展をお祈りいたしております。

設立10周年を迎えられましたことをお喜び申し上げます。

“10年ひと昔”といわれたものですが、近年子育てを取り巻く環境、社会情勢は“5年ひと昔”いやそれ以上の速さでめまぐるしく変化をしています。そういう時代にあって、子どもが健やかに生まれ育つための環境づくりの推進に、積極的に取り組まれ、着実にその成果をあげられていることに對しまして、心より敬意を表したいと思います。子育てに関わる様々な団体は他団体と連携をとり活動することが求められ、企業においても子育て支援に目を向けた取り組みがなされるようになってきています。こうした中、様々な活動をコーディネートする重要な役割に取り組まれていることに、財団の子育て支援に対する強い思いを感じます。そして一力所に立ち止まることなく、常に一步先を見据えた新たな時代に沿った事業展開に多くの学びがあります。「子どもは社会の宝」と思える地域づくりをめざして私達も活動していきたいと思います。終わりにあたり、財団のますますのご発展をお祈り申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

全国の子育て支援先進県として注目されている本県の強力な推進母体となっている本財団が10周年を迎えられるに当り、一言お祝い申し上げます。

今や環境問題と並び称されている人口減少問題は、国を挙げて取り組まざるを得ない喫緊の課題となっております。中でも子育てが出来る環境づくり、すなわち子育て支援体制の大きな推進力となっているのが本財団と言えます。全国に先駆けて少子化対策の一環として“プレミアム・パスポート”事業をスタートされ、予定していた300店舗を大幅に上回り、1,200店舗に達した事は大いに賞賛されることだと思われます。CSR(企業の社会的責任)意識の高まりの結果も多少あると思われますが、それよりも本事業団の理事長様やスタッフの皆様方の並々ならぬご努力の結果であり心から感謝と敬意を表したいと思います。

私共企業としてのささやかな取り組みが全体の広がりを見せ、子育てにやさしい、安全で、安心な県土づくりの一助になればと願っているところであります。一つの大きな区切りであります創立10周年を心からお祝い申し上げますとともに、今後のご隆盛を心からお祈りいたします。

深まるサービス、広がるネットワーク。 少子化対策の旗手「プレミアム・パスポート」。

おやこ三
oyacom note

スタートから1年、プレパス利用者も協賛企業もますます増加。
そのめざましい成果に日本中が注目しています。

協賛店増加、プレパスも2枚に

子ども（18歳未満）が3人以上いる多子世帯に発行されるプレミアム・パスポート（プレパス）。プレパス事業に協力する協賛店に提示すると、その店独自の特典や割引サービスが得られるもので、他県に先がけて平成18年1月より石川県で開始されました。県内で対象となる多子世帯は、約17,000。そのうちのおよそ8割にあたる約13,000世帯がプレパスを所持しています（平成19年1月現在）。スーパーや飲食店から金融機関、旅館・ホテル、不動産、スポーツ施設まで、協賛店・企業の数も種類も日毎に増えており、現在では県内1,680店舗などでプレパス利用が可能。利用する側にもされる側にもよく知られるサービスとして定着しました。

サービスの充実に向けた取り組みも随時行われています。平成19年1月からは、これまで1世帯1枚に限っていた配布枚数を2枚に増加。また、協賛店情報を載せた冊子「べんり〜な」に加え、ホームページ上で利用可能施設の場所が検索できるサービスをはじめなど、利用者がさらに使いやすい仕組みづくりが進められています。ロゴマークもすでに商標登録済み。プレパス・サービスの進化は今後も一層強まりそうです。



「子育てにやさしい店」表彰

4月から5月にかけて、プレパス保持者を対象にアンケートを実施。480世帯から得た回答をもとに、特典内容やサービスの良さで人気の高かった協賛企業23社が「子育てにやさしい店 金賞」として表彰を受けました。特製シールも贈呈され、受賞企業の店頭に貼り出されています。

サポーター企業募集中

プレミアム・パスポート事業の推進に協力いただける「サポーター企業」を募集しています。いただいた協賛金は、子育て支援に関わる事業の普及や広報・啓発活動、少子化対策事業などに使わせていただき、サポーター企業名を情報誌「べんり〜な」やホームページに掲載します。お申し込み・お問い合わせは「子育てにやさしい企業推進協議会」（事務局：いしかわ子育て支援財団）まで。

子育て先進県に 全国が注目

石川の先進的な取り組みに熱い視線が注がれています。石川の成功を受けて、政府は同様の取り組みを全国の自治体に広げる方針を打ち出しました。お隣の富山県では、10月から「とやま子育て家庭応援優遇制度」がスタート。福井県でも同様の優遇制度に向けて準備が進められています。将来的には、県境を超えたプレパスの相互利用など、新たな利用スタイルの実現も期待されます。

「につけい子育て支援大賞」受賞

日本経済新聞社が創刊130年を記念して創設した「につけい子育て支援大賞」で、プレミアム・パスポート事業などの先進的取り組みが高く評価され、第1回大賞受賞者として石川県が選ばれました。



スタートは、出会いから。 「しあわせ発見事業」で幸せにゴールイン。

おやこ三
oyacom note

プレパスとともに全国から注目を浴びる「しあわせ発見事業」。
結ばれるカップルが次第に増えています。

金沢と七尾に交流サロン開設

少子化に拍車をかける、晩婚化や未婚化の進行。少子化対策の一環として、いしかわ子育て支援財団が昨年度から取り組んでいるのが、結婚の意志のある独身男女に出会いの場を提供する「しあわせ発見事業」です。この事業では、ボランティアで独身男女に出会いを提供する「縁結びist」の養成やネットワークづくり、独身男女の出会いの場「タウンミーティング」などが行われています。

金沢と七尾では、「縁結びist」の活動拠点となる「交流サロン」が新たにオープンしました。

金沢では本多町の石川県社会福祉会館内に開設され、「縁結びist」が活動しており、情報交換会を開くほか、電話や面接による相談も行われています。七尾では松物町ののと共栄信用金庫本店4階に「交流サロン・サテライト七尾」が設置されました。金沢と同じく「縁結びist」の情報交換の場として活用され、金沢・七尾間の情報交流も進んでおり、拠点の創設によって今後ますますの活躍が期待されます。



電話相談

毎週火・水・木 9:30～12:00 a.m.
（※年末年始、祝日を除く）

交流サロン専用電話
（金沢・七尾共通）

ふうふみな しあわせ
076-223-4807
（夫婦皆幸せ）

しあわせアドバイザー 縁結びistに期待高まる

「縁結びist」養成講座は、結婚を考える独身男女のよき相談役として、結婚相談や出会いの場をボランティアで行うアドバイザーを養成するものです。

講座の内容は、結婚に関する若者の事情、独身男女へのアドバイス、少子化の現状と個人情報の保護などについて、2日間にわたって開催し、受講者は「縁結びist」として登録していただきます。

この講座を契機に「縁結びist」同士が情報交換を行い、さまざまな出会いの場を提供したり、当財団が開催する独身男女の出会いの場「タウンミーティング」への参加者を推薦していただくとともに、



自らもスタッフとして参加してご活躍いただいています。平成17年、18年とこの講座を開催、18年6月には日本青年館結婚相談所の板本洋子所長による講座

も開かれました。現在、県内全域で158名の「縁結びist」が活動しており、これまでに成婚13組、婚約3組、交際中27組（平成18年12月現在）という実績が報告されています。

いしかわ子育て支援財団の谷内専務理事は、「未婚化や晩婚化が進んでいるけれど、実際には独身男女の9割が結婚を望んでいるというデータもあります。男性は『出会いの場がない』、女性は『理想の人に出会わない』と言われております。「縁結びist」の役割はこれからますます重要になるでしょう」と語り、「縁結びist」の活動拡大に期待を寄せました。

実績をあげるタウンミーティング

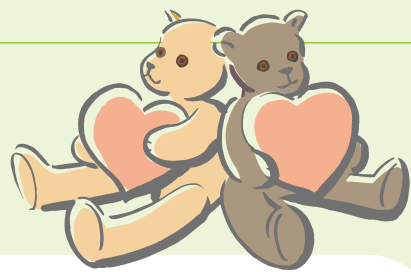
出会いの場を提供する「タウンミーティング」が、昨年度より県内各地で開催されています。よくあるようなパーティ形式ではなく、ボランティア活動や絵画・ライブ鑑賞など、さまざまな体験を共有しながら互いの理解を深めてもらう、というのが石川のタウンミーティングの特徴です。

「縁結びist」達の協力のもと、本年度も

金沢市湯涌「創作の森」や七尾市（能登島）など県内各地で実施されました。中には県外参加者に開放されるイベントもお目見えし、内容の方もますます進化の様相を見せています。平成17年度は4回、平成18年度は5回開催され、これまでに363名の独身男女が参加し、39組のカップルが成立。その成果は各方面の注目を集めています。



健やかに、伸びやかに。 多様な角度から子育てを応援。



■七尾に子育て支援拠点が誕生

子育て支援産業の創出をめざすプロジェクト「ななお子育て応援コンソーシアム」が七尾市ではじまりました。女性が働きやすく子育てしやすい環境の整備に向けて、結婚から出産、育児まで、総合的なサービスを提供しようとするもので、恵寿総合病院を中心に、のど共栄信用金庫、和倉温泉旅館協同組合、石川県、七尾市、いしかわ子育て支援財団などが参画しています。恵寿総合病院では「子育てコールセンター」や「育児サロン」を設けて子育てのワンストップサービス体制を整備。一方、和倉温泉旅館協同組合では、地元保育園で子どもを預かり、母親達にゆったりと温泉を満喫してもらおうという趣向の「託児付きツアー」を試験実施しました。また、のど共栄信用金庫本店ビル内には「縁結びist交流サロン・サテライト七尾」もオープンするなど、サービスの総合化が着々と進められています。



■料理教室で食育推進

乳幼児の食育啓発をめざす料理教室が、いしかわ子育て支援財団と県日本調理技能士会の共催により、七尾市、小松市、金沢市、白山市の4会場で行われました。8月に行われた七尾サンライフプラザの教室には、乳幼児を持つ母親ら20名が参加。技能士会会長の榎本桂次氏がいしかわ子育て支援財団の谷内迪子専務理事らが、「食事は子どもの成長に重大な影響を与えます。三度の食事を大切にしましょう」などと食の大切さを訴えかけ、技能士会の辻中達朗料理長が「アジの変わりたたき」や「蒸し鶏と焼きなすのごま風味」など旬の食材を使ったヘルシーなメニューを紹介しました。



■みんなで子育て研修会

子育て中の親たちのネットワークづくりを目的に、「みんなで子育て研修会」が加賀・能登の2会場で開催されました。加賀地区の研修会は、金沢市教育プラザ富樫で9月に実施。ファミリーライフエデュケーターとして、3人の子を育てながら「オキラク子育て法」を伝授する林真末さんの講演やトークショーなどが行われました。能登地区では12月に石川県七尾美術館で開催。金沢市立米丸小学校長・壺畑政行氏の講演や交流会などが行われました。育児サークルリーダー達の交流もより進み、子育て支援活動の連携がさらに促される成果となりました。



■子どもはみんなアーティスト

9月、木のおもちゃ「童具」の生みの親として名高い和久洋三氏を講師に迎えて、「子どもはみんなアーティスト ～和久洋三のわくわく創造アトリエ展～」が石川県社会福祉会館で3日間に渡り実施されました。和久氏は、遊具制作を通じて子どもの創造力教育を追究する童具デザイナーです。初日には「愛と創造の共育」と題した和久氏の講演会が開かれ、遊びを通して子どもの創造性を伸ばすことの大切さが語られました。また、ワークショップも毎日開催。初日のワークショップでは、4歳から8歳の子ども達を中心に親子25組が参加、高さ1.2メートル、幅1.4メートルの段ボールの裏表を使った大壁画制作に取り組みました。



どんどん借りよう。活かそう。 頼もしき応援の"手"。

おやこnote
oyacom

人材養成から実際の保育応援、指導まで、いしかわ子育て支援財団では、子育て支援人材の育成と活用を進めています。どうぞご利用ください。

子育て拠点施設従事者の研修

■事業所内保育施設等保育従事者研修

事業所内の保育施設で保育に従事する人や、保育所開設を検討中の企業、行政機関の担当者などを対象とする研修会を開催しています。平成18年度は(株)資生堂の安藤哲男氏を講師に迎え、「資生堂のDNA」とのタイトルで、資生堂の取り組みや理念が紹介されました。



■子育てボランティア養成講座

子育てを地域全体で支えるシステムづくりの一環として開催する、育児ボランティア(保育ママ)養成講座。平成18年度は七尾市、かほく市、宝達志水町、内灘町の4ヶ所で行われました。講座修了者には修了証書が交付され、各市町の登録ボランティアとして活躍が期待されており、養成講座を修了したボランティアの情報交換やステップアップ講座を開催しました。



■男性保育士・幼稚園教諭研修会

年々増えている男性保育士や男性の幼稚園教諭を対象に、男性だけの研修会を開催しました。講義やワークショップ、情報交換会等を通して、女性の多い職場での課題克服や保育者としての資質向上を確認し合いました。講師は、北陸学院短大・菅原創助教授、金城大・丹羽俊夫教授の各氏。



■創造性を育む幼児保育・教育研究発表会

子どもの創造性を伸ばし、育むことを目的とする研究発表会を実施いたしました。木津幼稚園(かほく市)・なかよし幼稚園(小松市)・川上幼稚園(金沢市)・金沢めぐみ幼稚園(金沢市)の研究発表に続いて、学研教育総合研究所幼児教育研究室長の中嶋雄一氏による講演が行われました。



全員プロの強～い味方。育児サポーター、派遣します。

★育児サポーターって？

当財団に登録いただいている有資格者(保育士、幼稚園教諭、看護師など)の方々。イベント保育室の一時保育、子育て教室や育児サークルでの手遊び指導、パネルシアター上演などで活躍しています。お手伝いが必要なときはぜひ声をおかけください。

●わくわく子育て教室

保育所や幼稚園を開放して育児教室などの子育てイベントを開きたい方はご相談ください。育児サポーターがお手伝いします。



●育児サークル支援

地域で自主活動が続ける育児サークルに、遊びやゲームを指導。サークルの運営を後押しします。



●イベント保育室

コンサートなどのイベントで臨時保育室を開催する際、サポーター派遣や遊具貸出を行います。



●「親業」モデル人形劇派遣

子育て経験の乏しい親に、人形劇を通して子どもへの接し方やしつけを教えると同時に、「親業」の大切さを伝える全国初の取り組みです。ご要望に応じて出前上演します。



●おはなし広場

子育てへの理解と支援を促すために、デパートのイベント広場など、誰もが気軽に利用できる場で開催する子育て教室です。ご希望の場所で出前開設します。



つながる。ひろがる。 信頼の子育てコミュニケーション。

子育て支援の輪を大きく広げるために、いしかわ子育て支援財団では
さまざまな情報発信・情報交流を行っています。ぜひご利用ください。

おやコミ!.net

子育て中の人やもうすぐ親になる人のためのコミュニティサイト。06年1月にリニューアル、
使いやすさも充実度もグンとアップしました。育児情報はもちろん、リアルタイムの不審者
情報、サークル交流、メール相談など役立つ情報満載です。

<http://www.i-oyacom.net/>

子育てバリアフリーマップ

<http://www.i-oyacom.net/kosodate-bfmap/>

店舗や医療・福祉施設、公園などのバリアフリー度情報、医療や福祉
サービスが受けられる拠点などをホームページ上でお知らせします。

バリアフリーマップ



便利な携帯サイト
もあります。



携帯向けメールマガジン

子育てに関するイベントやセミナー、子育てお役立ち情報、不審者情報、感染症
情報などを携帯電話にもメールでおとどけしています。ぜひ登録ください。

イベント・セミナー・子育てに関する情報 ●月1回程度配信

不審者情報 ●緊急情報が入り次第、タイムリーに配信

感染症情報 ●毎週1回配信

メールマガジン



いしかわ子育てスタイル ベんり～な

プレミアム・パスポート情報と子育て便利情報を満載した、便利な便利な小冊子。
プレ・パス協賛企業の一覧はもちろん、各種制度の紹介や保育所・幼稚園リスト、
サークル情報、相談窓口など、子育てに関するすべてを掲載しています。



貸出&ライブラリー

無料で貸出しています。

育児教室、サークル、イベントなどにご活用ください。

●積み木

集団用積み木セットを無料貸出しています。

※金沢東・金沢南・金沢尾山・金沢ひかり・金沢伏見・
金沢みどりの6ライオンズクラブよりご寄贈いただきました。

●着ぐるみ

トナカイ、パンダ、いぬ、うさぎ、ねこ、
ねずみ、とら、あらいぐまなどがいます。



●本&ビデオ

当財団内ライブラリーコーナーでは子育てに関する参考図書やビデオを
豊富に揃えています。どなたでもお気軽にご利用ください。

わからないこと、悩みごと…どんなことでも気軽にアクセス。

子育て支援人材データバンク

※子育てに関連する専門知識をお持ちの方の
人材データバンクへの登録も随時募集中です。

子育ての分野で活躍中の専門家が集合する人材データバンク。ジャンル別や職業別に、ホームページ上で手軽に人材検索ができます。
子育て関連の講師をお探しのグループ、団体の方はぜひご活用ください。講師の連絡先については財団までお問合せください。

【登録例】 大学教授、医師、弁護士、保育士、教諭、看護師、保健師、理学療法士、助産師、薬剤師、心理判定員、栄養士、調理師、手遊び・
読み聞かせ・レクリエーション・リトミック・リズム体操・音楽療法などの専門家など

分野別一覧

職業別一覧

で検索できます。

<http://www.i-oyacom.net/zaidan/jinzai/>

育児用品リサイクルショップ

県内4ヶ所で開かれている恒例のフリーマーケット。育児用品なら何でも
売ったり買ったりできます。お財布にも地球にもやさしく、パパママ同士の
交流の輪が広がります。出店申込み・お問合せは財団まで。



金沢地区

毎月第4水曜日
10:30～13:00
石川県立生涯学習センター

七尾地区

毎月第2水曜日
11:00～12:00
七尾サンライフプラザ1階ロビー

小松地区

毎月第4金曜日
11:00～12:00
小松市民センター内
カルチャー教室

白山地区

毎月第2月曜日
11:00～12:00
白山市山島台児童センター

※天候や会場の都合により、日程が変更される場合があります。

子育てメール相談

※緊急を要するもの、生命に関わるもの、医療・健康上の
ご相談は、専門機関にお尋ねください。

ホームページでも携帯電話でも手軽にアクセスできます。子育てに関することなら
何でもご相談ください。専門相談員がメールでお返事します。

パソコン <https://www.i-oyacom.net/ouen/mail/>

ケータイ <http://www.i-oyacom.net/mobile/mail/>



メール相談

こどもダイヤル相談

子どもでも大人でも、誰でも相談できます。

困ったときはすぐお電話ください。専任カウンセラーがお聞きます。

よいこに
TEL.076-264-4152
【月～金】9:00～17:00

休日相談室 【相談時間】12:00～16:00

平日は忙しくて時間のない方のための休日育児相談室。県内各地のデパート・スーパーなどで開設しています。

保健師または助産師による無料保健相談も行います。お気軽にどうぞ。

金沢相談室

香林坊大和7階 ベビー用品売り場内
※第3土曜も開設。13時から15時まで小児科医の相談が受けられます。

毎週日曜日

金沢相談室

名鉄エムザ7階 ベビー休憩室

第1日曜日

七尾相談室

パトリア3階 フォーラム七尾

第2・第4日曜日

小松相談室

アル・プラザ小松2階 赤ちゃんルーム内

毎週日曜日

白山相談室

ジョイモール2階 親子よろこびの広場あさがお内

第1日曜日

羽咋相談室

あだちストア・ジョイフル店1階 子育てサロン内

第1日曜日

輪島相談室

ショッピングセンターファミイ内

第2日曜日

加賀相談室

アビオシティ加賀2階 赤ちゃんルーム内

第3日曜日

津幡相談室

アル・プラザ津幡2階 赤ちゃんルーム内

毎週日曜日

これまでも、これからも・・・
こどもたちへのおもいはかわらずに

おやコミnote

平成19年3月発行（掲載されている内容は平成19年2月現在のものです。）

財団法人いしかわ子育て支援財団

〒920-8557

金沢市本多町3丁目1番10号（石川県社会福祉会館内）

TEL: (076) 262-1530 FAX: (076) 262-1540

〔こどもダイヤル相談〕TEL: (076) 264-4152

〔 URL 〕 <http://www.i-oyacom.net/>

〔 E-mail 〕 info@i-oyacom.net

おやコミ
トップページ



アクセス

- バス / JR金沢駅東口から約25分
- タクシー / JR金沢駅東口から約15分